大船渡湾内観測結果(No.4)

"今月の話題" 降雨により表層の塩分が低くなりました。 St.3の底層の溶存酸素飽和度が低くなりました。 クロロフィルa量は表層及び15m層で高くなりました。

7月6日に実施した大船渡湾内観測結果をお知らせします。

調査中の降雨により、St.1を除く全ての定点で表層の塩分が30を下回りました。2.5m以深の塩分は過去の結果(2013~2020年の7月の平均値)と同程度かやや高くなりました。

St.3の底層の溶存酸素飽和度が50%を下回っていました。

湾内の相対的なクロロフィルa量を見ると、表層及び15m層で高くなる傾向にありました。

海域名:大船渡湾 調査担当:水産技術センター、大船渡水産振興センター、大船渡市 観測点(St.) 1 (湾奥) 2(清水) 3(珊瑚島) 4(蛸の浦) 5(船河原) 6(片頭) 観測年月日 令和3年7月6日 観測時刻 11:39 11:55 11:15 10:57 10:44 10:28 水深(m) 9.5 24.2 29.3 14.5 26.2 37.1 欠測 透明度(m) 3.5 3.5 7.0 6.5 6.5 水色 欠測 10 水温(°C) 表層 18.9 22.3 21.6 21.7 21.2 21.3 17.0 18.6 18.1 18.5 18.1 17.8 2.5m層 15.7 16.0 15.9 15.8 16.5 10m層 14.5 14.3 14.9 15.5 15m層 底層 15.9 13.1 12.4 14.6 13.4 11.8 塩分 表層 32.3 26.8 27.9 25.9 26.4 26.5 33.1 33.2 33.3 33.0 33.1 33.3 2.5m層 33.7 33.7 33.7 33.8 33.7 10m層 33.8 33.7 33.8 33.8 15m層 33.6 33.8 33.8 33.8 33.8 底層 33.8 溶存酸素飽和度(%) 136.9 142.0 149.0 125.6 130.8 130.8 表層 120.8 128.7 136.3 123.0 119.9 117.7 2.5m層 109.2 110.3 104.7 110.9 10m層 111.6 99.0 100.0 15m層 93.3 105.3 底層 78.5 67.7 48.3 93.1 73.8 50.2

※St.4は水深が15m以浅であった

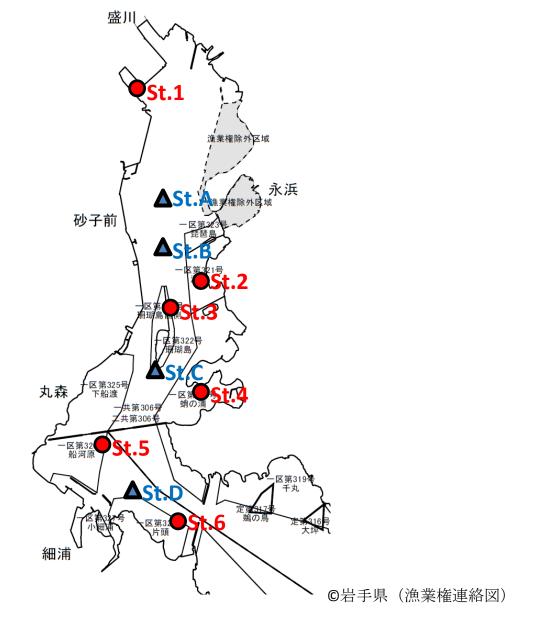
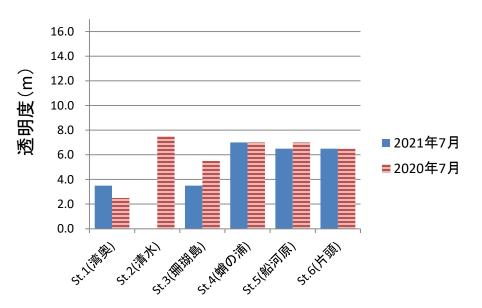


図1 大船渡湾調査定点図

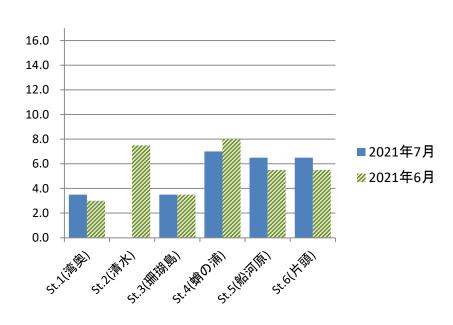
%St.1からSt.6(\bigcirc)において透明度の観測や表層0mから海底上1mの水質を観測した。 St.AからSt.D(\triangle)において表層0mから水深15mの水質を観測した。

前年同月との比較



- *St.3以外の点は前年同月並み
- •St.2は欠測

前月との比較



・St.2以外の全ての点で前月並み

図2 透明度の比較(前年同月、前月)

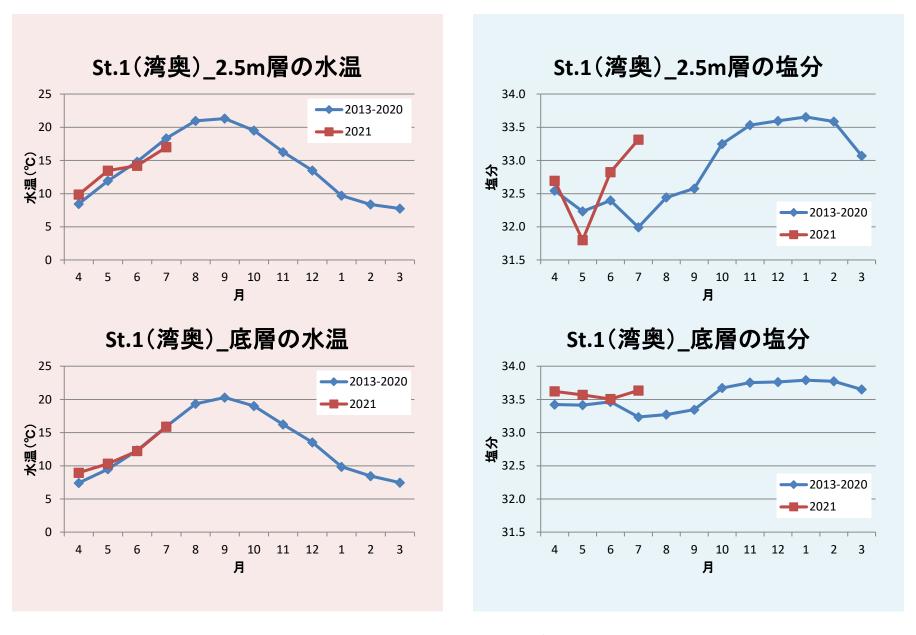


図3 St.1(湾奥)の水温及び塩分の推移

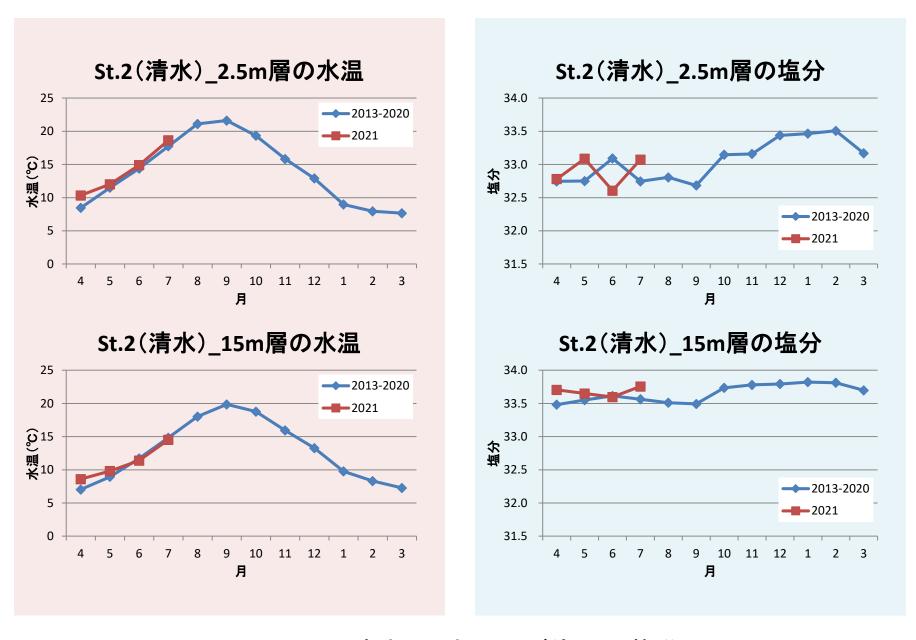


図4 St.2(清水)の水温及び塩分の推移

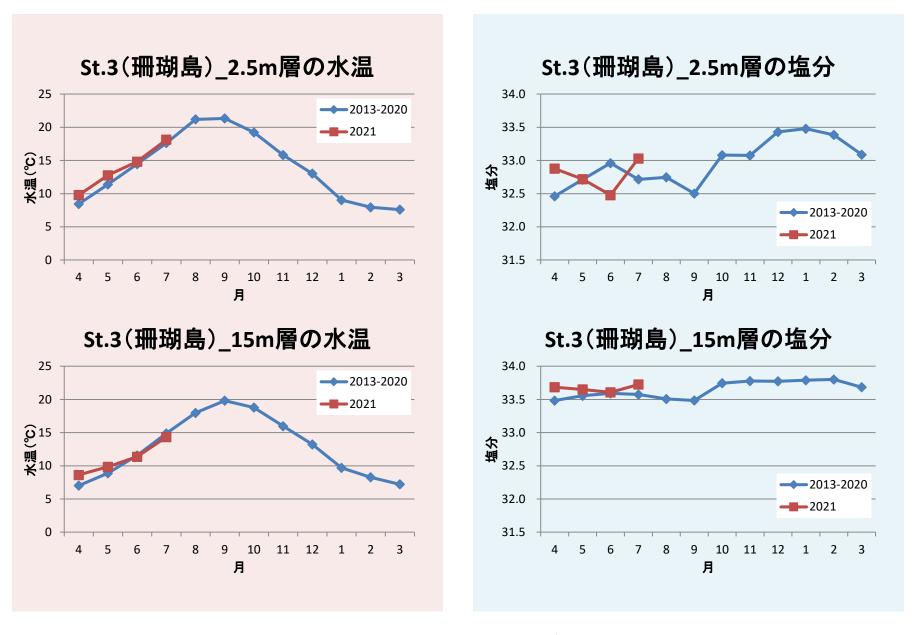


図5 St.3(珊瑚島)の水温及び塩分の推移

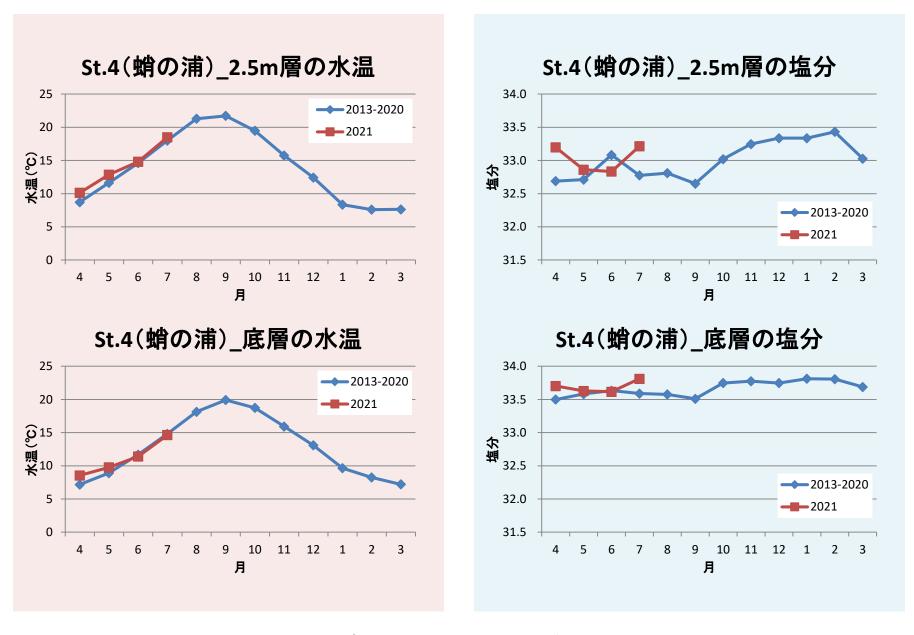


図6 St.4(蛸の浦)の水温及び塩分の推移

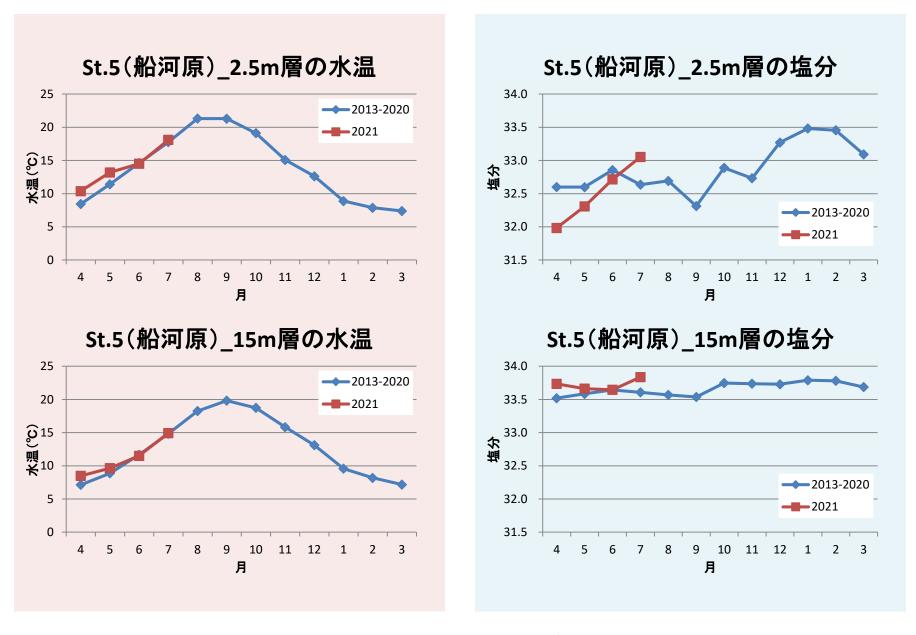


図7 St.5(船河原)の水温及び塩分の推移

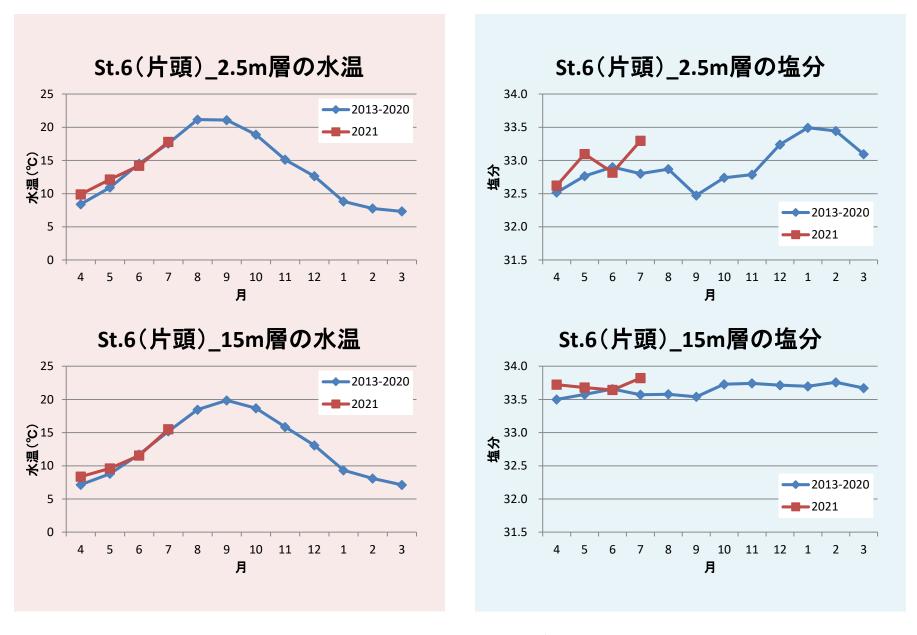


図8 St.6(片頭)の水温及び塩分の推移

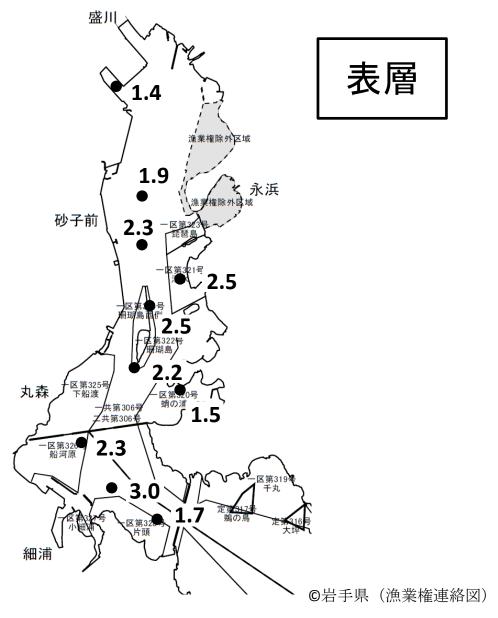


図9 表層のクロロフィル量

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。湾内の相対的な比較としてご利用ください(月をまたいでの比較はできません)。

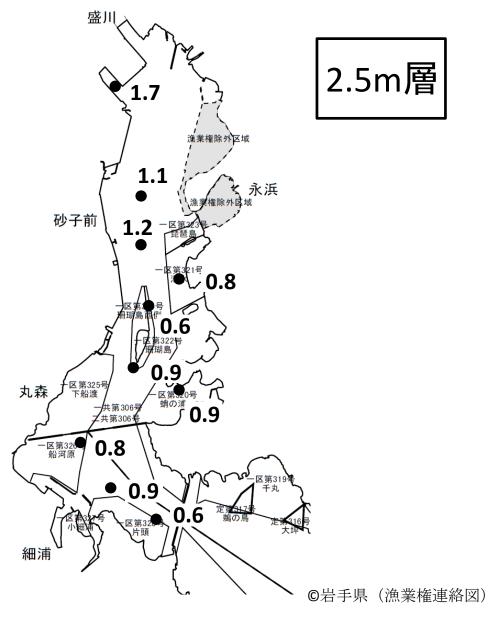


図10 2.5m層のクロロフィル量

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。湾内の相対的な比較としてご利用ください(月をまたいでの比較はできません)。

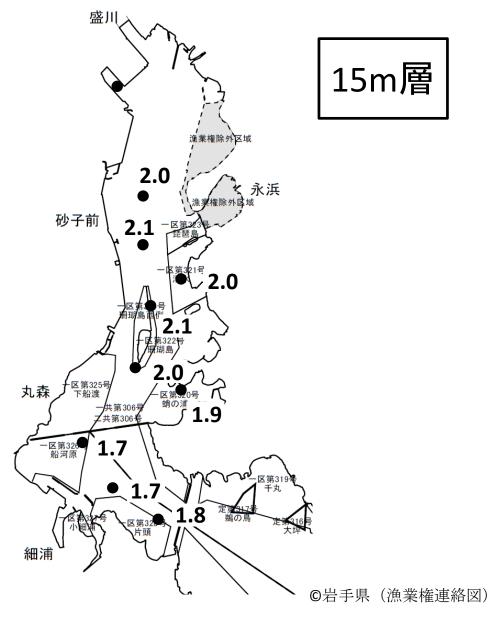


図11 15m層のクロロフィル量

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。湾内の相対的な比較としてご利用ください(月をまたいでの比較はできません)。St.1は水深10m未満でした。